



サンパウロ火災は放火か！ - 西日本防災システム

ファベールで発生した火災原因は調査中とのことですが、消防隊は放火が原因である疑いを強めているそうです。消防隊はその根拠として、火災の拡大が異常に速く、通報4分後に消防隊が到着した時点では通常の火災の初期段階のレベルをはるかに超え、既に大規模な火災になっていたことなどから、化学物質が使われた可能性があることや、住民による投石や発砲などで消火活動が妨害されたこと、火がどこからどのようにして起こったかを住民が説明できないことなどを挙げているそうです。この火災では住民約600家族が家を失い、被害者登録を済ませた家族401世帯(1400人)には、市がマットレスや食糧を配布し、被害家族は宿泊施設に移送されているそうです。住民は「消防隊が水のない消防車で到着したため消火活動を果たせなかった」と証言していますが、消防隊は否定しており、近隣の消火栓を使おうとしたが、欠陥があり、使用できなかったと説明しているそうです。なんだか不可解な状況ですね！



西日本防災システム
NISHINOHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ 